



県内視察先の紹介②



愛知県 小牧市中央図書館

令和3年新築

基本理念

すべての方の学びを支援し、
一人ひとりのウェルビーイング実現を目指す



小牧山をイメージした階段状の外観と、各階が連続的に繋がる4層の吹抜空間による視線の抜けにより、多様性に富んだ居場所を提供する。

延床面積 約8,702.93m²

構造規模 鉄骨造ほか、地下1階・地上4階

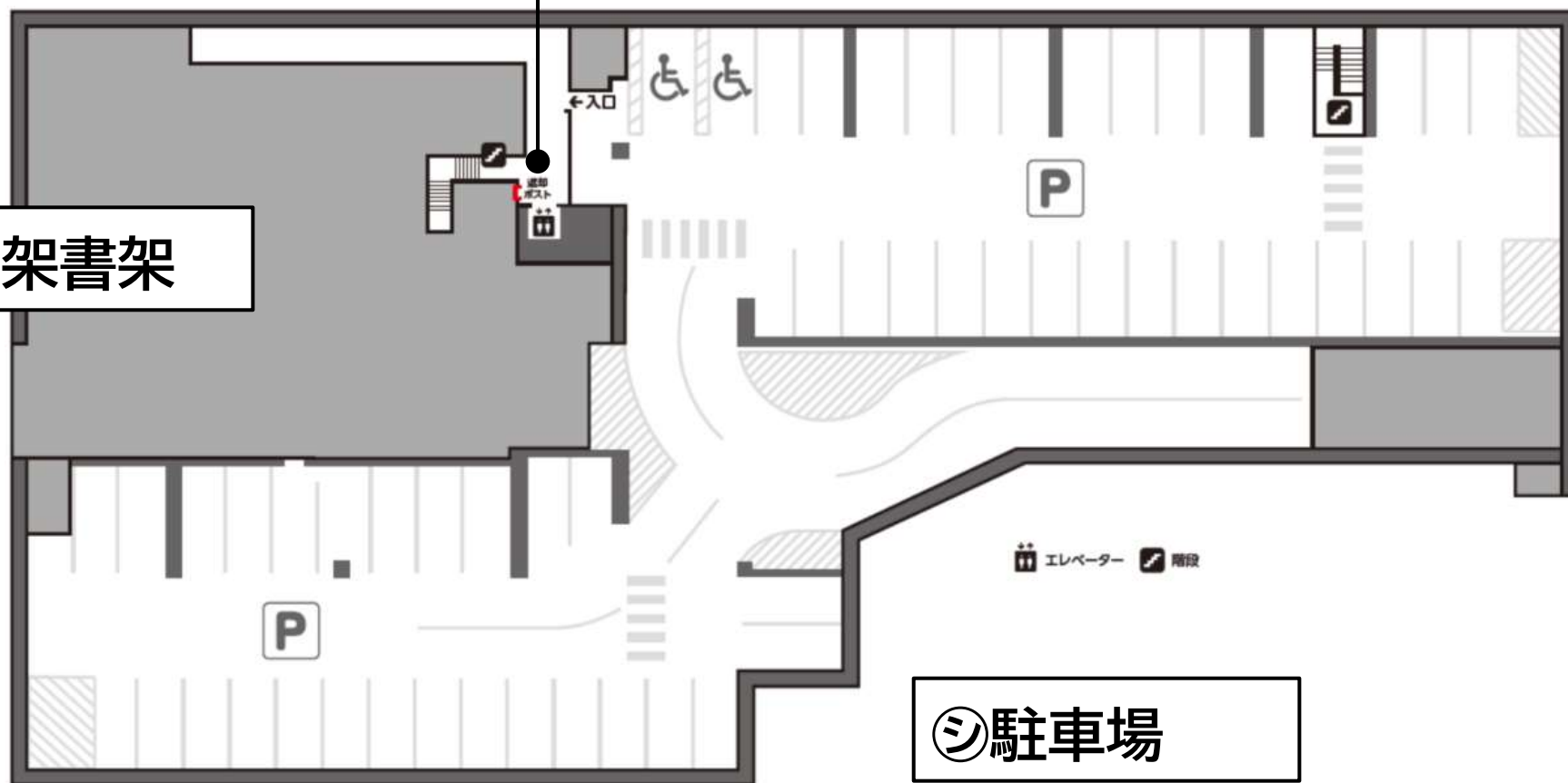
蔵書冊数 約28.3万冊



B1F

㊟返却ポスト

㊟閉架書架



㊟駐車場

1F

ソ 予約本検索

ハ カフェ

ウ カウンター

カ 多目的室

ケ 事務室

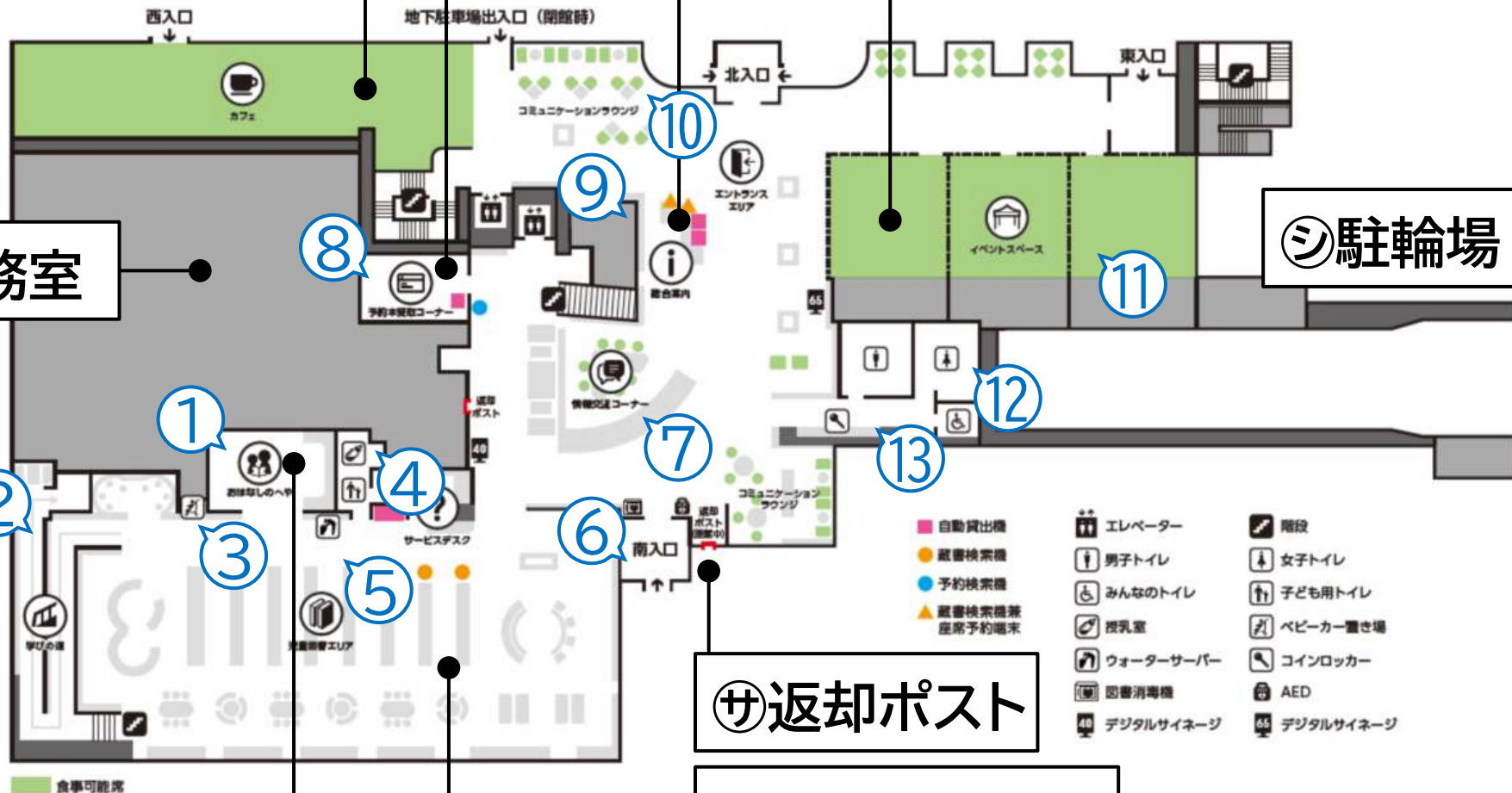
シ 駐輪場

サ 返却ポスト

ト お話の部屋

ア 開架スペース

イ 閲覧スペース



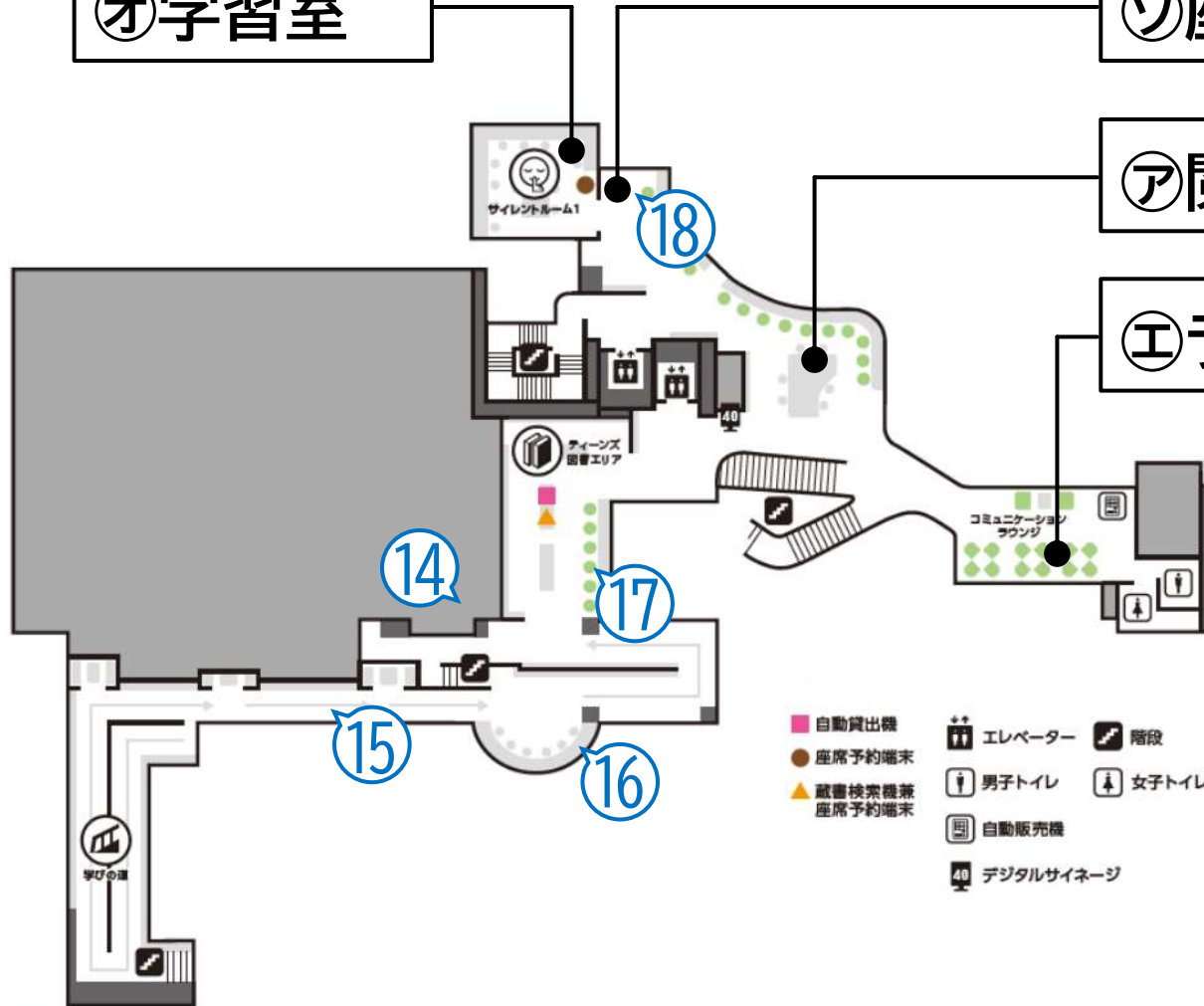
2F

㊦学習室

㊮座席予約端末

㊦閲覧スペース

㊦ラウンジ

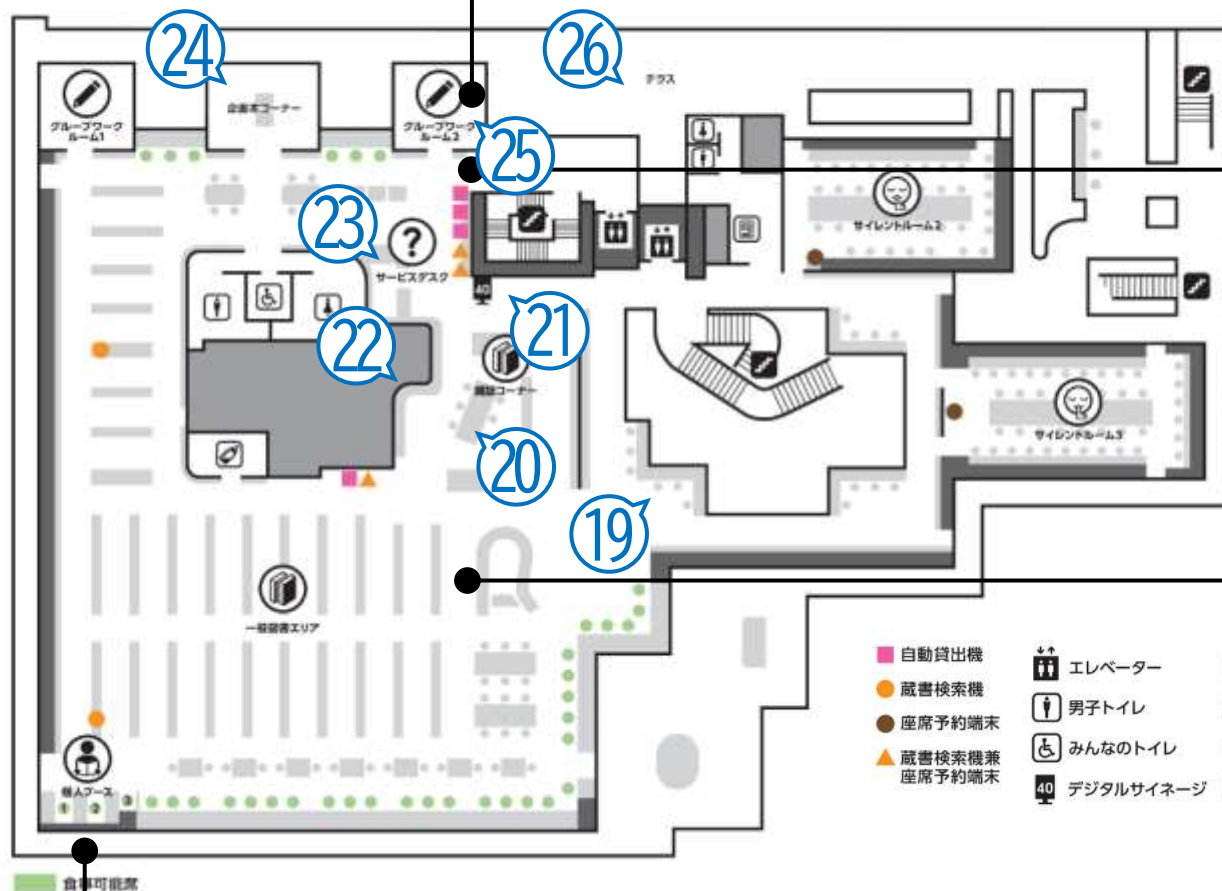


- 自動貸出機
- 座席予約端末
- 蔵書検索機兼座席予約端末
- エレベーター
- 男子トイレ
- 自動販売機
- デジタルサイネージ
- 階段
- 女子トイレ

食事可能席

3F

㊦多目的室



㊮自動貸出機
㊮検索端末

㊦開架スペース
㊦閲覧スペース

㊦個人ブース

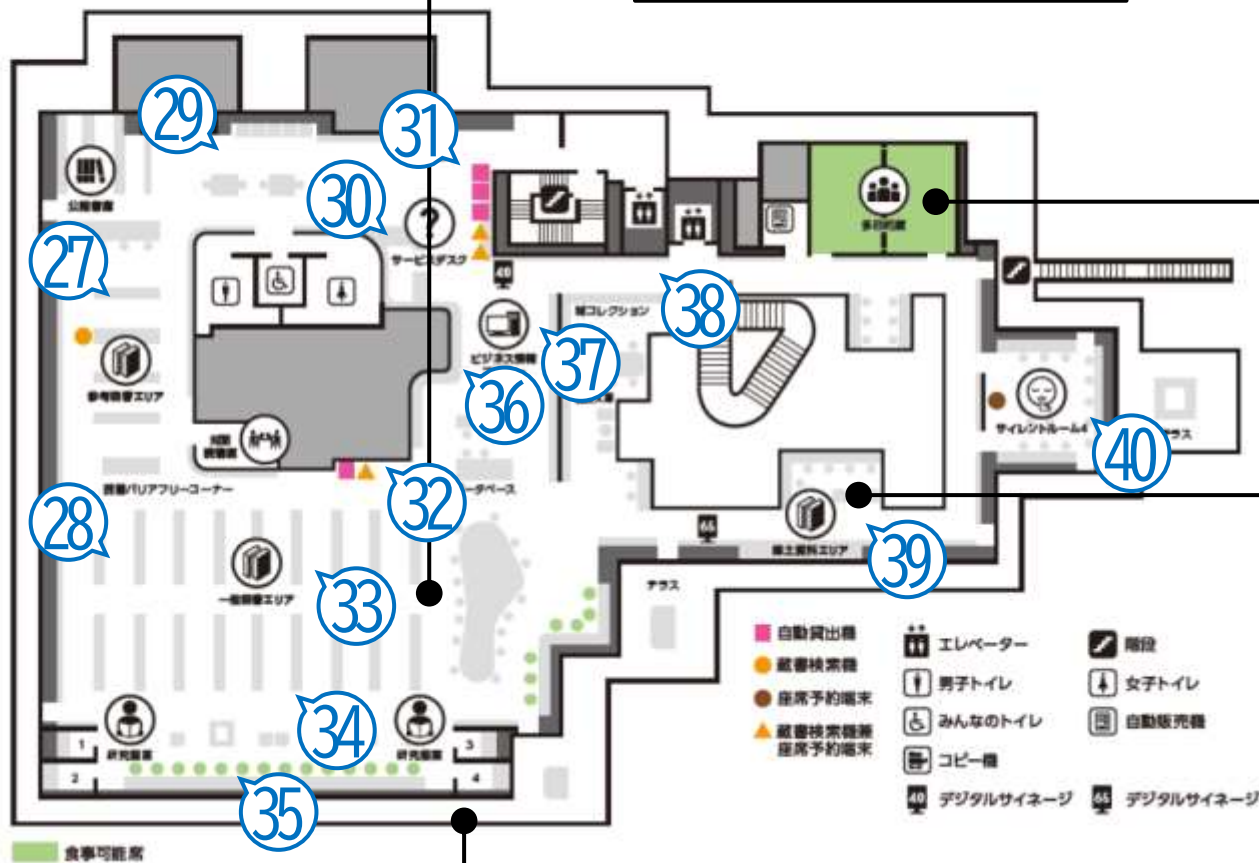
4F

㊦開架スペース
㊧閲覧スペース

㊨多目的室

㊩郷土資料室

㊪研究個室



①ボランティアと一緒に作ったおはなしの部屋



はらぺこあおむしをイメージにした「おはなしのへや」ですが、**照明の明るさ・色を変えられて**こどもたちとお話しを演出できる**照明が素敵**でした。

職員の方が言うには、**ボランティア団体と話して**決めたそうです、**市民の声が反映**された一例の場所で、**設計会社も市民といっしょに意見交換**ができる場として**17回のワークショップ**が功をそうしたのだと想像しました。

新しい小牧図書館は、細かい機能が多く、図書館の隅々まで一つひとつ反映されています。常滑にも取り入れたい取り組みです。

①読み聞かせの部屋



土足禁止で小さな子も安心して過ごせる。
ライトの調節ができて、明るさや色を変えられる。
カーテンを引けば一つの部屋になる。
おはなし会や読み聞かせを通じて小さなうちから
色々な本に出会う機会が作れるとよいと思ったから。



②児童図書からティーンズへつながるスロープ



児童図書エリアの区域から写真奥のスロープが2階へと続いて、**ティーンズ図書**へとつながるコンセプトで、利用者の年代を分けながらも、つなげた作りが図書館全体の**統一感を**良くしています。

フロアの床色も階ごとに变えていて、上位階にあがるほど、**シックで落ち着いた雰囲気**を作っていて、**自然と自分に合った空間**でいられる図書館となっていました。



②幼児からジュニアまでバリアフリー



1階～2階の一部がスロープになっていて、棚の図書が幼児向けから小学生向けにだんだん変わっていくところがいい。

2階は学生向け、4階は大人向けに内装も変化している。幼児と学生、大人などふさわしい空間はそれぞれだから。

部屋を区別していないので幼児からジュニア迄が利用出来る。空間が大人の価値観で区別されていない。



②こども目線と流れのあるこども図書室



1階から2階への動線、手すりの位置

各所にスタッフの意見が取り入れられていて楽しい遊び心のある隠れ家が良い

乳幼児から中学生へフロアが、バリアフリーでつながっていて、子どもの成長と一緒に読書内容も深まっていくように感じました。

吹き抜けの広い空間が見渡せてワクワクしました。

ベンチタイプの椅子は、親子で使えるのが助かる。



②「まなびへの あたたかな いざない」



階を上下するのにスロープになっていて、車椅子の利用者、足の不自由な人々、老人等々には、**優しい配慮**のある施設である。

しかも、ただ、階を上下するのに利用するだけではなく、スロープの側面には、「**まなびのみち**」として、多様な資料の提供・閲覧できる掲示物展示箇所が設けられていて、利用箇所を**無駄なく確保**している。

利用者にも参加があって、**喜ばれる箇所**になる工夫も見られるよ。

手すり付きの、ゆるやかなスロープになっていて、子供や足の悪い人でも登りやすいと感じた。スロープの幅も、大人が余裕を持ってすれ違える幅。ただ、**点字ブロック**は見えにくかった。

③ベビーカー置き場



ベビーカーは子供がおりてしまうと案外邪魔になるし、**置き場に困る**。小さい子連れだと**荷物も多くなる**のでベビーカーに荷物も乗せて**置いておけるところ**があると助かると思った。

なかなかここまで思いつくことは、ない気がします。



④「オシッコ！」近くにあっているね！



絵本コーナーの**すぐ横**に乳幼児用のトイレや授乳室がありました。

トイレで読書が中断しても**すぐに行き来**しやすくて良いなと思います。

⑤読書は楽しい！本好きな子供を増やそう。



小さな子用の小さなイス。

見た目も可愛らしく、柔らかく、子供が喜んで座りそうだったと思った。

子ども用の本の充実、**読書が楽しくなる仕掛け、スペース提供**がこの上なく素晴らしかった。



⑤買い物カートのような、かご



子どもが楽しそうに本をかごに入れ、**お買い物みたい**に図書館を回っていたのが印象的でした。
(常滑のこども図書館にもあると思うのですが、大きいサイズしかないの)

椅子や机、カートや本棚も、**子供サイズ**なのが良い。

⑥区分け



階層で区分けし、利用者の住み分けが綺麗にされている。また、利用者に配慮した動線で作られている。新築でない場合でも、参考に出来るポイントがあると思われる。



⑦情報交流コーナー／ボランティア活動の紹介エリア



この曲線がいい。こういう棚が素敵です。
仲間を募るチラシがきれいに並んでいます。
囲われた中に机と椅子もあり、**ゆっくり情報収集**できそうです。

図書館とは直接関係はないけれど、こういう情報も**発信**できる場所があるといいと思います。



⑦エントランスエリア



朝8:00から入れるのは嬉しい。

学生さんが場所取りで棚に沿って並ぶそうだが、**室内で待てるのは良い**と思う。

(以前、休庁日に、こども図書館に来た未就学児と低学年の児童らしき姉弟が、廊下にも入れず、建物の外で長い時間待っている姿をみたことがある。開館前に室内の椅子に座って待てるだけでも、助かると思う)

⑧予約本もセルフで気軽に受け取りできます。



最近、こんなにシステム化されているのかと驚きました。

予約本を職員が準備しておけば、貸出し時にはセルフで気軽に受け取れて、職員の職務軽減にもなるように思います。

ぜひ利用してみたい。借りにくいタイトルの本も、借りやすくなる人がいるのでは？

準備の省力化、受渡の簡略化など、ICチップ導入による利点は多いと思う。



⑧イベントのご案内



小学生対象の「おたんじょうびに関連する本」の貸し出しや、美術館との合同イベントなど、おはなし会以外のイベントも多いと感じた。

(日々の業務をICチップ導入等で省力化する事で、イベント等の充実が可能になっていると思う)

⑨居心地の良い場所を体現



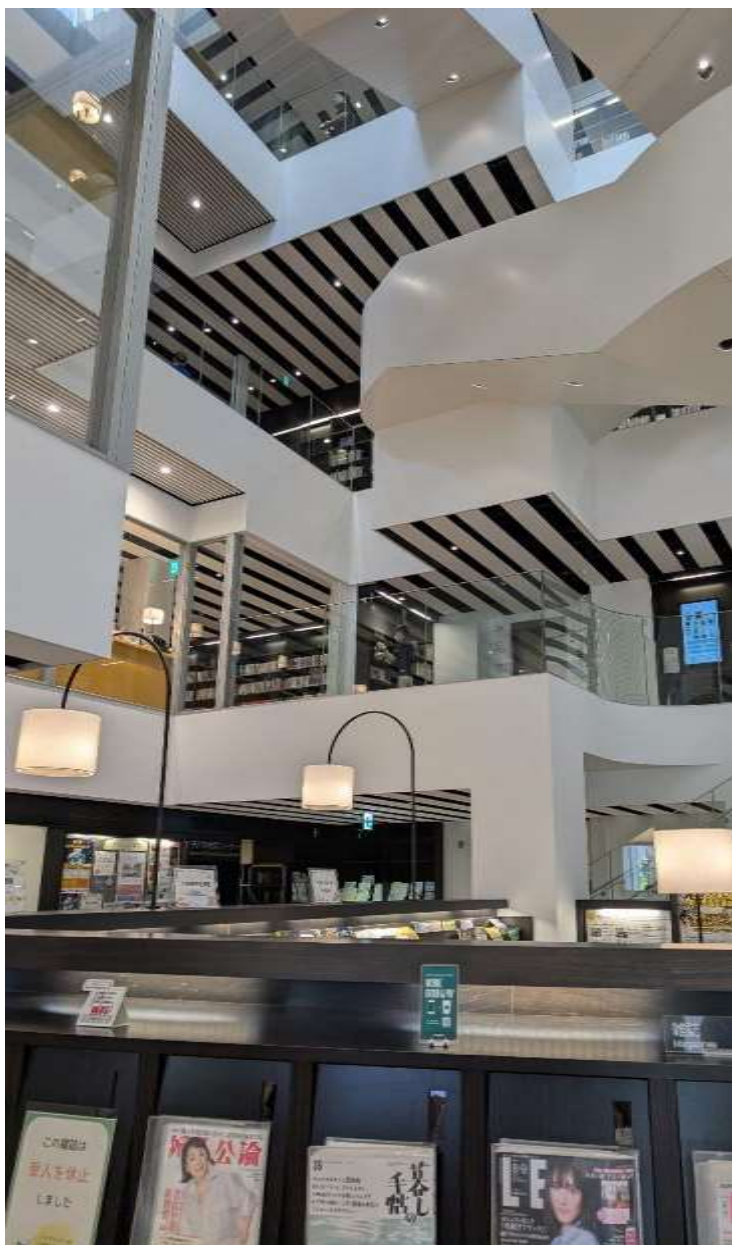
入口から入るとすぐ、中心が吹き抜けと空中階段の演出になり、**広い空間を一目で感じる**ことができます、写真でも確認できますが**フリースペース**や部屋が**ガラス張り**になっているため、**図書館の賑わい**も感じれるところがいいです。

かといってストレスのかかる混み具合にはならず、窓際席、グループで予約できる席、サイレントブース、本が落ち着いて読める机と椅子など、**それぞれの人が安心して**いられるスペースを確保できていると思いました。

カフェの落ち着いた雰囲気と図書館が融合できている、**ずっといられる場所を体現**できていると思いました。椅子も種類が豊富なのも良いです。

設計事務所が**図書館と市民をつなげる**強い役割を果たしてくれた参考例としては、申し分なく、常滑にもこの例にならい今後活動してほしいです。規模感もありますが、単独整備で考えるとこの図書館に**強いあこがれ**をもちました。

⑨図書館の顔／市民が誇る、文化教養を求め集う場



小牧図書館の全てが**本を中心に成り立っている**事の象徴になっている

吹き抜け、螺旋階段の**明るくオープンな建物構造**、茶色基調の**落ち着いたインテリア**。
やはり、ハード面で理想の最大限の形に圧倒され、こんな図書館があったら**足繁く通うだろうな**、と思ったので。



⑨各階のテーマに合わせた床の演出



各階のテーマを**床の絨毯の色で表現**されている所が良かった。

上の階は暗めの色で**重厚感や落ち着いた雰囲気**になっており、ティーンズや子どもたちの下の階になるほど明るい絨毯の色になる事で軽やかに**動きや会話**も楽しめる感じを演出できていると思う。

インテリアから**人がテーマを感じられる演出**が魅力的でした。

小牧の作家さんの心惹かれる原画が飾ってありました。

⑩開店前から座れる椅子/コミュニケーションラウンジ



図書館のオープンは9時ですが、1階は、カフェと共に8時にオープンし、その周辺にある図書も閲覧できるのはいと思います。
開館前から、雑誌を読みながら過ごせる。
待ち合わせの場所としても、使えそう。



⑪ イベントスペース



スライディングウォールで1～3部屋にすることができて講座や展示、上映が行える。

普段はオープンスペースにして**閲覧コーナー**として使用できる。図書館を利用する人**以外の呼び込み**ができるし、**文化的な活動の一助**にもなるから良いと思った。

移動壁で空間を使い分けることができるのは、**無駄がない**。イベントが無い時は、閲覧席になるのが良い。



⑫トイレ／お手洗い



デパート並みにきれいです。

子供用トイレ、オムツ交換台付き授乳室もある
そうで、しっかり考えられていると思いました。

石鹸・蛇口・乾燥機能が一体化しているので、使いやすい。(逆に、トイレの扉は黒一色で微妙。使用中かどうか一目で判断できる工夫のある扉がよいと思う)



⑬身軽に図書館を楽しむ



立ち寄った状況によっては**もし荷物が多かった**時、**ロッカーに預ける**事が出来れば、本を探したり、館内の移動、集中したい時など荷物を気にせず**身軽に**図書館を楽しめるのでロッカーがあると良いと思った。

コインロッカーがあるのは嬉しい。

(黒一色に数字より、名古屋市科学館の**元素記号ロッカー**のような、**特色**があっても良いと思う。例えば競艇のボートを描いたり、常滑の地名や風景を描いたり)

⑭ボランティア活動室&倉庫



図書館ボランティアさんが**活動できる部屋**があると便利だと思った。

会議や練習、イベント準備等で使える部屋。

現在、常滑市立図書館でサポーター活動をしている立場から、このような設備は**活動の助けになる**と強く感じた。大掛かりな制作をされている読みきかせグループさんも、倉庫付きの部屋があれば、持ち運びが楽になるはず。



⑮波打つ道／学びの道



見たこともない遊び心いっぱいの楽しい道

途中にある隠れ家のような閲覧席は、皆が大好きだと思う。小学校低学年・中学年・高学年に合わせた三つのサイズで作ってあるらしい。



⑮「本の世界で遊ぼうよ」



ここを利用する子供たちには、個々または仲良し少人数での読書・読み聞かせの場として、「**母の懷**」のような、「**父の肩車**」のような温か味のある安心感のもてる場として、**包み込まれる落ち着ける場**となれる。一般的な閲覧室や閲覧箇所では抱けない、個々の安心場所として**特別な、本の世界に遊べる場**となり得る。子供たちにとっては、特別で至極の世界感を味わえる場所である。現に、ここを利用している実際の子供たちに、一般の閲覧箇所を選ばずに、小さなオープン個室のような場所に、「なぜいるの？」かを尋ねたら、「**ここが大好き。仲良し友達とも、読み聞かせ合って、ずっと居られる。周りの様子も見られて安心。来るときは、いつもここを使ってる。**」って、満足気に即座に伝えてくれた。(以前から、こんな東家のような特別感のある小さな個室を複数設置したいと希望していた。「我が意を得たり」の場所である。)

⑮2段の手すり



手すりが2段になっており、身長に応じた高さを選択できる。

⑩快適な滞在を支える椅子



写真のように**お洒落な椅子**が幾種類も各所にあります(なんと**600脚**も！)、居心地が良くデザインされた空間とともに、この館が目指す「**滞在型図書館であること**」を支えていると思います。デザインの良さは**魅力的な図書館を造るのに最も大切な要素**の一つであり、**設計業者の選択**に力を入れる必要があると思います。



⑩子供用閲覧席



学びの道を進んだ先にある、小さめの椅子が並んだ席。正面が壁なので、**集中して本を読みたい子**には良いと思う。

⑰ティーンズ向け図書エリアと彼らの場所



ティーンズ図書エリア含めたスペースは小牧のように、中学生・高校生と別個で**ワークショップ**を開き、**図書館の利用者増加**に向けた動きとしてほしいです。

土曜日ということもあり多くのフリースペースは、中高生の場所として多く機能していると感じました、家でなかなか環境が整わない子もいるでしょうし、**集まれる場所**としても魅力的です。常滑にも若者の場所があると、利用者も増えます。

社会人や子供らと別の場所にあるのが、良いと思う。児童書、一般書の区別なく、選書された本も多い。



⑰「学びのフリーオープン居場所」



利用者(とにかく若者が、ぎっしりと多く利用している。)が、持ち込みを許可されている**蓋のついた飲み物**を自由に持ち込みながら、自前の学習材料・機器等々をも持ち込んで、**長時間過ごしている**。

ただ、**建物に沿った通路**に、長々机を沿わせて設置してあるだけの、簡素な空間である。その長々机で学習したり作業したりしているのである。したがって、利用者の後ろは通路で、常に人々が行き交っている。

本来ならば、利用を見過ごされてもおかしくない空間を、**無駄なく心地良く、利用者に提供**している工夫に感心する。その利用者気分と利用場所のオープン加減がぴったりと一致していて、**気楽で心地良い利用空間**になっているのが、この場所の**利用度の高い**ヒットの要因となっていると推測する。

⑱座席予約システム



座席予約は、ネットでもできるようですが、館内の端末でもできるそうです。

しっかりとしたルールが決められている。
web予約が便利だと思う。

座席予約が個人の**貸出カードと連動**しているので、
トラブル減少につながるとされる。

座席予約サービスについて

サイレントルーム、研究個室、個人ブース、データベース席をご利用の際は、座席予約システムによる手続きが必要となります。
手続きには、事前にインターネットから予約可能な「WEB 予約」と、来館後、館内端末から当日利用するための「今から利用」があります。
※「WEB 予約」で当日の利用を予約することもできます。

※席数は変更する場合があります。

コーナー名	フロア	総座席数	利用条件	利用可能時間
サイレントルーム 1	2 階	15 席	19 歳以下の方のみ利用できます。	1 日最大 4 時間 ※WEB 予約は 2 時間 (予約時間枠)
サイレントルーム 2	3 階	35 席	新聞の閲覧、キーボード・マウスの操作、電卓の使用、 音響機器の使用はお控えください。	
サイレントルーム 3	3 階	42 席	20 歳以上の方のみ利用できます。	
サイレントルーム 4	4 階	15 席		
個人ブース	3 階	3 席		1 日最大 4 時間
研究個室	4 階	4 席	※防音室ではありません	※WEB 予約は 2 時間 (予約時間枠)
データベース席	4 階	4 席		1 日最大 2 時間

【利用上の注意】

- 座席予約システムを利用するには、小牧市図書館の「利用者カード」が必要です。また、「WEB 予約」を利用するためには、小牧市図書館ホームページからパスワードを発行する必要があります。
※利用者カードをお持ちでない方は、利用者カードの作成をお願いいたします。
- (WEB 予約のみ) 利用開始時には図書館内座席予約端末にて「予約の確定」の手続きを行ってください。開始時刻から 15 分を経過しても認証されない場合は、予約がキャンセルとなりますので、ご了承のうえ予約してください。
- 座席番号を指定することはできません。
- 終了時間前に退席する場合は、館内端末で「退席処理」を行ってください。
- 利用時間の延長はできませんのでご注意ください。

「WEB 予約」や「今から利用」については、図書館ホームページをご覧ください。

⑱開放的な閲覧席

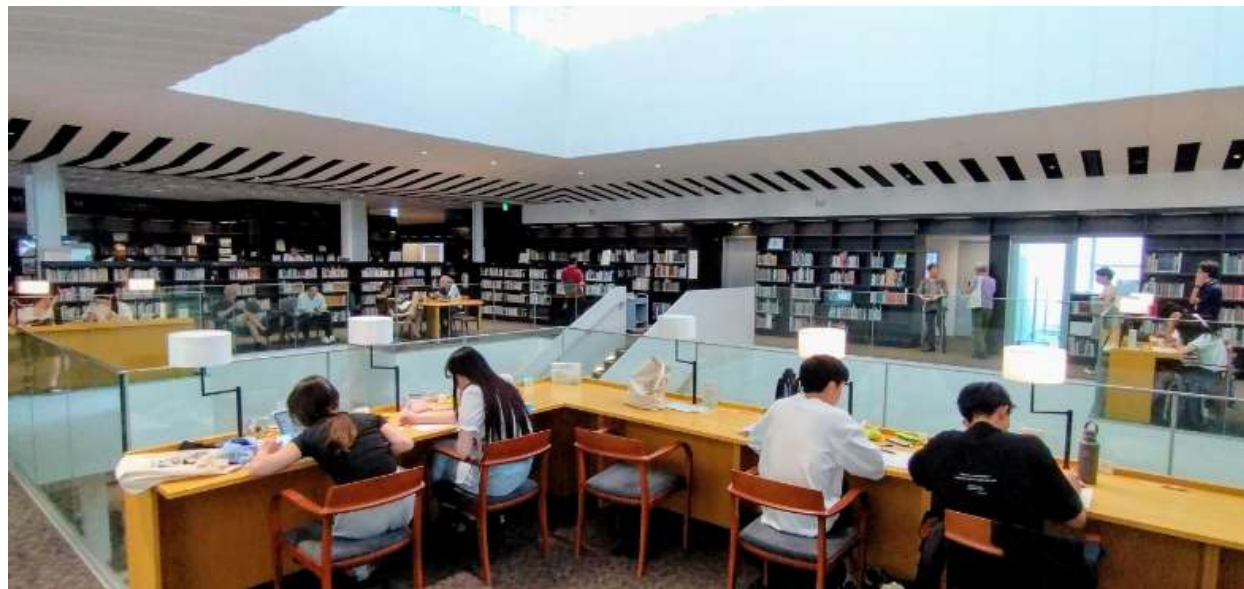


終日独占しようと思えばできる席は、**あえて開放的**にして**風通しの良い場所**にすると良いと思った。

吹抜けを向いている窓際席は、**同じ階でも目線が合わないように配置**されていると感じた。

親子連れ以外は、一人で使う席が読書しやすいので、一人用の席は多く欲しい。

コンセントが付いているのは、助かると思う。多くの人が、パソコン、タブレット、スマホを使っていた。



②雑誌にスポンサー



他の図書館でも、導入しているが、**多くの雑誌**を図書館に置くのは負担だが、**利用者には有用**なので、**費用節約**のため、よいと考えました。

②1 インフォメーション／デジタルサイネージ



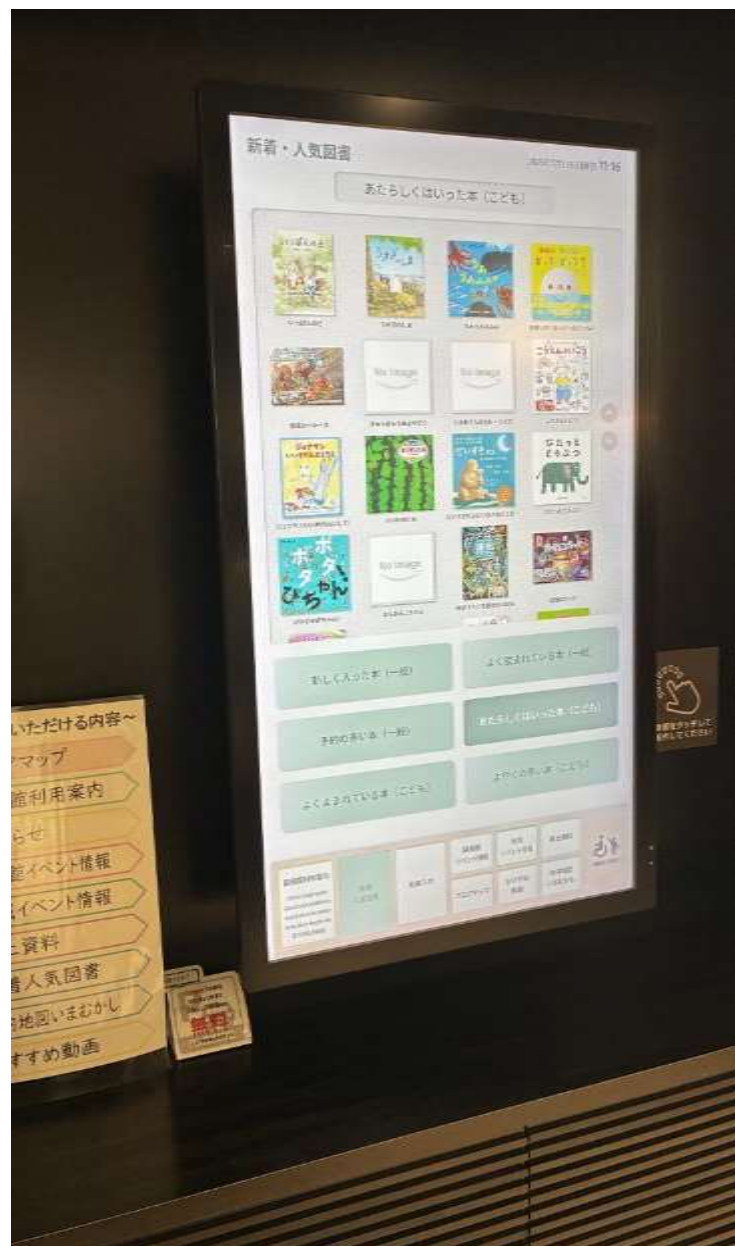
館内の案内だけではなく、「今人気の本」などの各種ランキングを確認できるのは、目的の本がない人も「本を借りようかな」と思わせる工夫だと感じた。

館内の案内や新刊情報、イベント情報などさまざまな事に対応できる。
職員さんの手をわずらわせることもありません。



②1読書の為の情報をアドホックにデジタル提供

デジタル化による集計、提示の**明確化・省力化**が良い
と思ったから。



②3階の雑誌コーナー

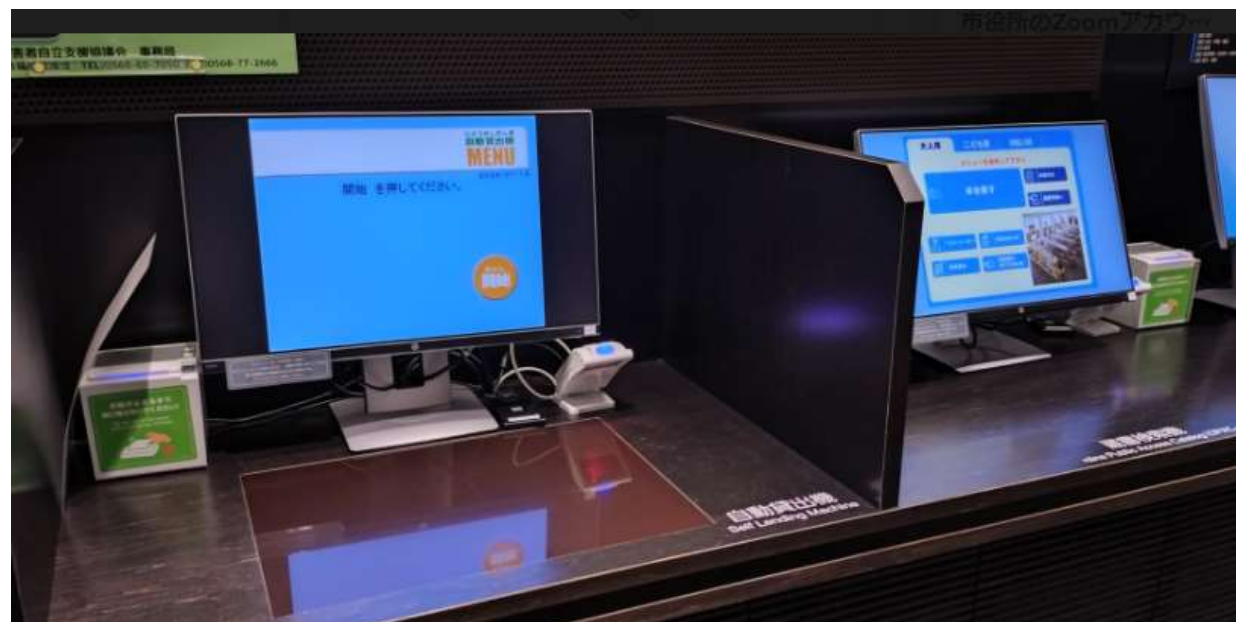
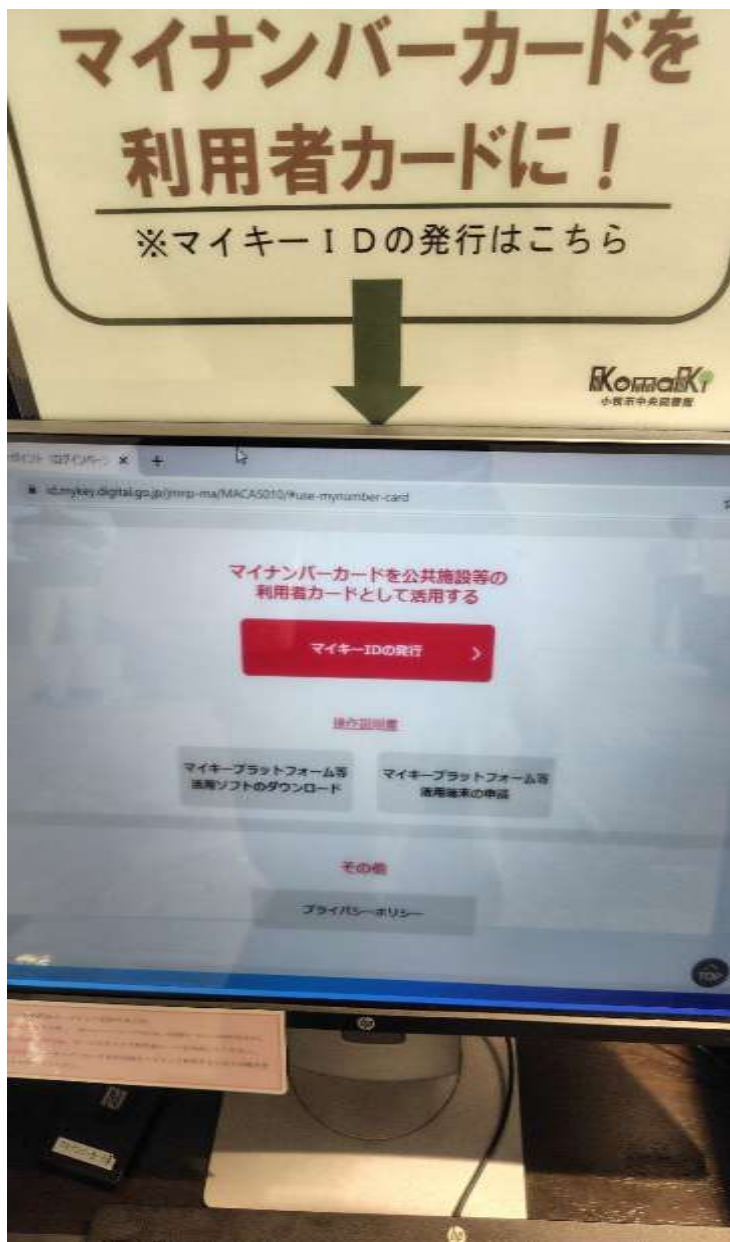


曲線を描く棚が素敵です。
小牧市中央図書館は、家具にこだわっています。
丸い机など、やさしい雰囲気です。



②③マイナンバー利用

図書館用のカードが増えない



②4 落ち着いて本を楽しめるスペース



勉強不可の座席がかあり、**読書を楽しみたい**人への配慮があった。上層に行くほど下層の**喧騒から離れ**られ、大人向けの専門書が置いてある(名古屋市科学館の作りと似ていると思った)。

調度の色を階ごとに变えて**雰囲気演出**するなどゾーン分けに工夫も感じた。
わざわざ手にしたり購入する機会があまりない写真集を、目につきやすく、余白を残して綺麗にディスプレイされていて、**手にとってすぐに腰掛けて**目を通せるソファが近くにあるしつらえ。素敵な空間でした。

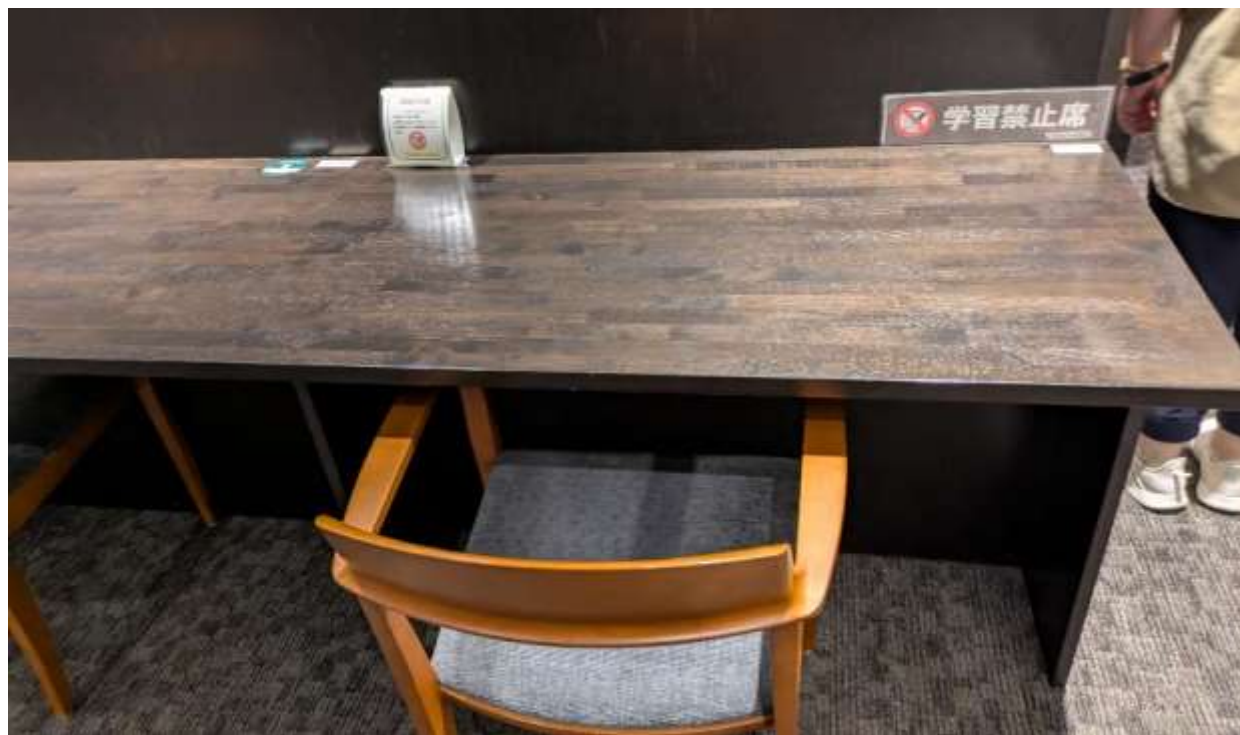


②④学習禁止席／閲覧席

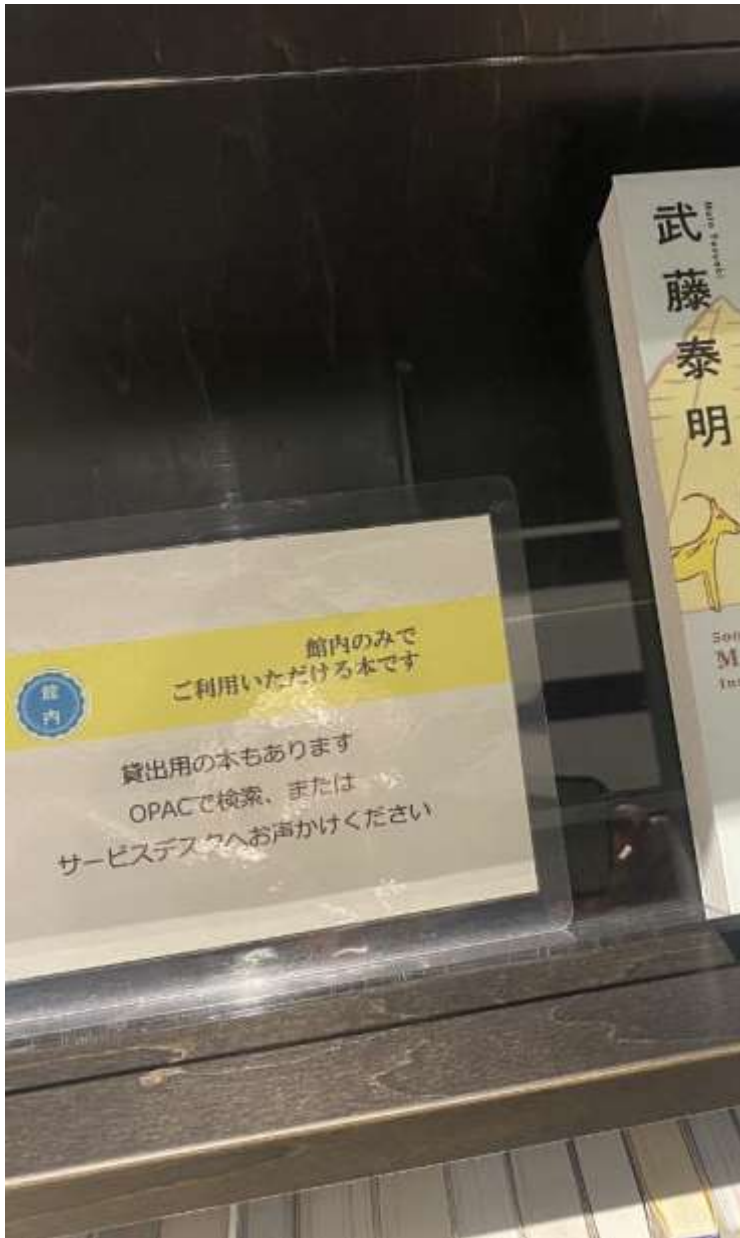


学習する人が多いと、机で読書出来ないことがある。
学習席を用意した上での学習禁止席は必要。

一人用の席。隣の席が無い方が、**読書に集中**できそう。



②4 話題の書籍の紹介と貸し出し



表紙が目にとまり、手に取りやすい。貸し出し中でも他の人も内容を確認でき、**予約につながる**。

②⑤多目的室やグループワークルーム



静かに学習や閲覧をするサイレントルームとは別に、
会話が可能な部屋があり、グループで活動ができる。

学生はもちろん、学校や幼稚園の役員、地域の話し合いなどにも使用出来ていいなと思った。

二人から借りられるのが、**学生でも使いやすい。**
コンパクトで広すぎないのが良い。



②グループワークルームの活用

代表者名」と「利用時間帯(1)」を記入してください。
代表者名の横にも利用時間を記入してください。
例：小牧 9:00-10:00

利用受付簿

いください。

グループワークルーム 利用予定表

利用時間帯	代表者名
9時 30分	
10時 30分	
11時 30分	
12時 30分	
13時 30分	
14時 30分	
15時 30分	
16時 30分	
17時 30分	
18時 30分	
19時 30分	
20時	

利用は20時30分までです。

①「利用時間」欄に
利用したい時間帯を
「1」で記入する。

②「代表者名」欄に
氏名と利用時間を
記入する。
※代表者は市内在住、在勤、在学の方に
限ります。

利用時間になりましたら利用を
開始してください。

※利用開始から15分以降に利用
が確認できない場合、予約を取り消
させていただきます。
※名前をいぬいに書いてくだ
さい。

【注意事項】

- ・利用時間は1人1日2時間以内
です。
- ・※同一人物が他のグループで、同日に
利用することはできません。
- ・利用時間に記入する「1」は
大体の時間がわかるよう、
わかりやすく書いてください。
- ・利用前に必ず「グループワーク
ルーム2利用案内」をご確認ください。

グループワークルームが、**簡単な手続き**で利用できる。

2部屋をつなげる事が出来るので、16人まで使える。
少人数用に**大きさの換えられる部屋**は便利だと思ふ。



②6 テラス／テラス席



屋外で読書ができる。
開放的で、少し話しても、子供が走っても気にならない。
違った雰囲気で本を楽しめるといいなと思った。

たぶん**春か秋頃**にはいい場所。屋根はないので、夏は、パラソルかタープとかあるといいかも。

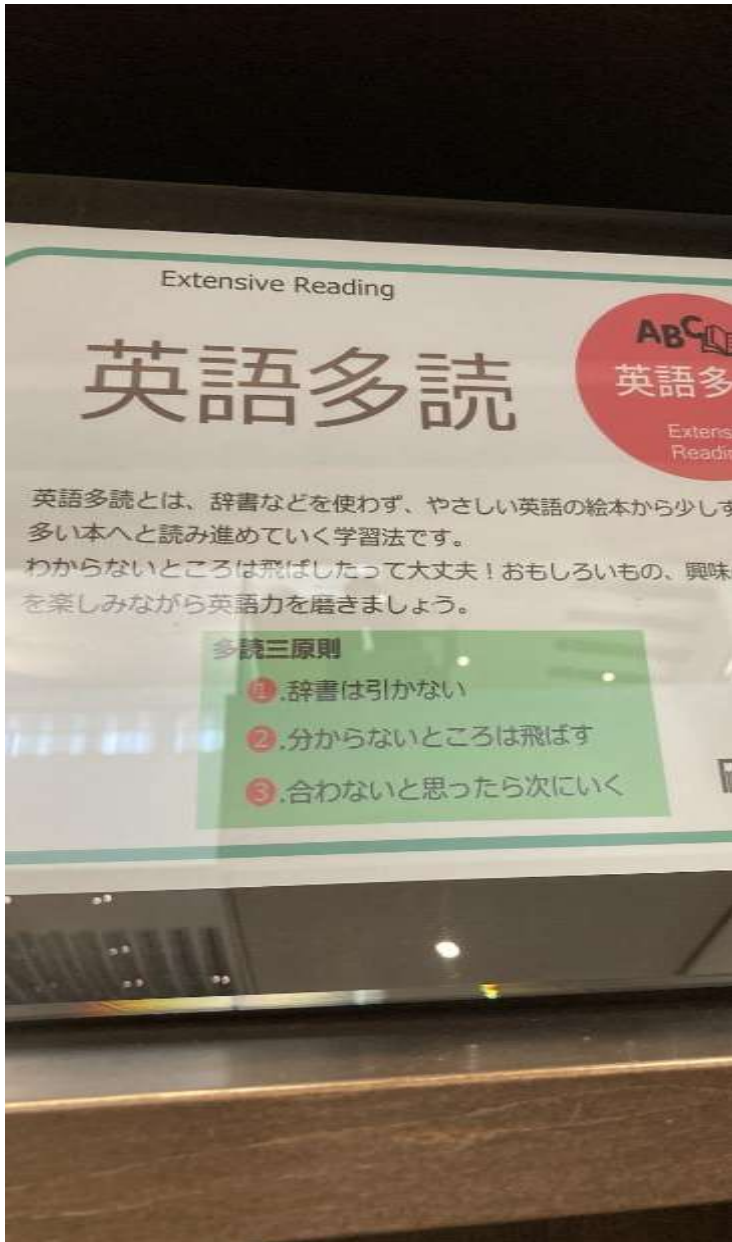


②7貸出用の他に館内用

館内で読める**確率**が上がる？



②⑧英語学習の推進



英語多読の棚が充実していた。

英語多読はとてもいい学習方法だと思うが、資料が少ないと**何度も同じ本を読む**ことになってしまつてつまらない。是非多読を推奨して、常滑の**英語力の向上**を促していただきたい。

②⑧空港の玄関口として英語多読や他言語の本



一般的な図書館でもある程度、**英語**のペーパーブックはあると思いますが、特に現代は**海外からの移住者**も多くいますし、旅行でこられる**空港の玄関口**である常滑にも、**いろんな言語の本**があるべきと思います。また、昨今製品開発やサービスは日本の会社でも海外向けに作られた**ユニバーサルモデル**が多く、私たち日本人も海外と仕事をしたりする機会が増えています。その方が販路拡大や可能性が広がるからです。

この環境に対応するために**英語多読コーナー**で英語の理解を深めたり、中国語に触れる機会なども図書館を通して学びたいと思いました。

子供の同級生にもいろんな国の方々があり、彼らにとっても**自国の本があること**は、喜ばしい事なのではないかと思います。魅力創造都市常滑のまちづくりの一環として、多言語の本を取り入れるのは**常滑ならではの**取り組みと言えると思います。

②新聞のディスプレイ



現存の、大型クリップではさむタイプではない。

見た目が美しいです。

スペースに余裕があるからできるのかな。



②表示 席区分



飲食可能、閲覧用と**分かりやすく明示**されている。

③⑩外国語の図書館案内／コミュニケーションボード



外国人の図書館活用に**必須**

何らかの事情で話せない人の為に、**指さすだけでコミュニケーション**できる。

コンビニにもあるそうですが、図書館にもあるのはいいなと思いました。



③日本語を話せない人への配慮



図書館スタッフとのやり取りのきっかけが**英語で表記**され、日本語が話せなくても**指さして**相手に知らせる事ができる。

将来的には**タブレット端末で多言語化**が望ましい。

③1 落ち着いた雰囲気のフロア 4F



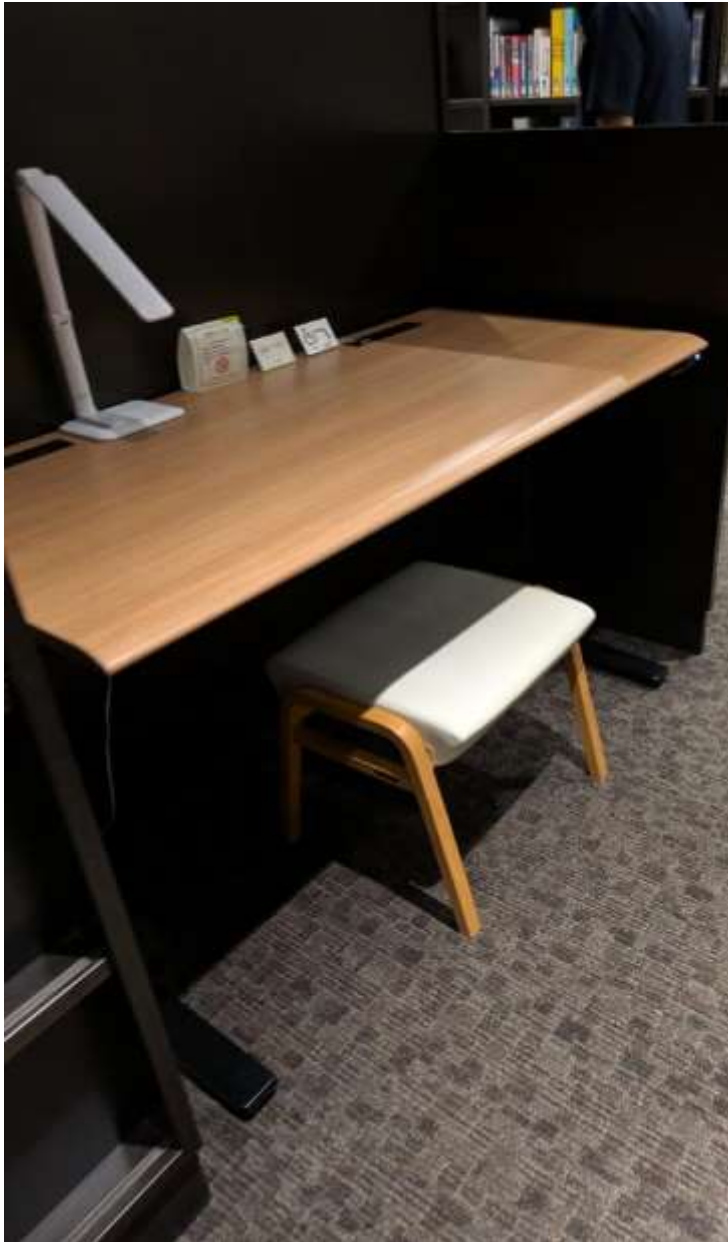
エレベーターで4Fからスタートした私たちは、まず一般的な図書館の雰囲気とは異なる**シックでモダンな環境**に驚きました。

カーペットの色も**フロアごとに変えて**おり、ここは**大人の空間演出**でじっくり本が読めそうです。

他のフロアもそうですが**各エリアでコンセプト**がしっかりしているため、どのフロアでも落ち着いた年代ごとの居場所になると思いました。

本棚がブラックなのは各階共通ですが、これがカフェスペースのような**落ち着いた印象をもたせている**のか、個人的には好みます。

③②車椅子の方のための机/車椅子の方のために



机の高さを自由に変更できます。

今後、需要は増えると思います。

机の下の高さを調整できるところが良い。

車椅子利用者専用の席がある事が先進的。

電気式昇降デスクの使い方が素晴らしい。

電動ではなく、手動ハンドル式でも良いので、あると便利だと思う。



③②ハンディを補いサポートする技術の導入

ハンディを補う技術の導入は、かつての図書館にないもので、とても良い！と思ったから。

拡大読書器に加えて、昇降式の車椅子席、対面読書室、大活字本も揃えてあり**色々な人が本を楽しめるよう**に整備されていると感じた。



③③天井のデザインが素敵



黒と白のストライプは、洗練されたイメージで、落ち着きも感じられます。



③4本棚の整理・本の展示



ラベルが**磁石**になっていて、張り替えることができる（棚の整理が簡単）。

面だし展示できるように棚が予め作られている。

面だししてあると**どんな本があるか**わかりやすい。
今のように、ダンボールなどで手作りして頂いてももちろんいいですが。。



③5 ほぼ満席！居心地いいようです／個々で楽しめる空間



館内には、あちこちに分散して読書・学習できる場所があり、学習していい場所、ダメな場所、予約できる席、空いていれば座れる席、個室、グループ用など**住み分け**されていて、沢山の方が利用されていました。

自分の勉強をしたい、ちょっと椅子に座って本を手に取りたい等、個々の要望が**さり気なく叶えられる**空間



③⑤ ソファ席／データベース席



飲み物が置ける机と、一人用のソファが良い。背もたれのあるソファもいいけど、昼寝出来ない形の方が、席を占領されなくて良い。

データベースが利用できるのは、普通になってきたのだと思う。大画面なのが見やすい。



③⑤個人ブース



後ろから、本や画面をのぞかれない配置なのが良い。
web予約制で、市民は**一週間前から予約可**なのも
使いやすいと思う。



③⑤ 閲覧席／絵画



壁寄りで使いやすそう。

館内各所に、小さく閲覧席があるのは、**落ち着ける**。

小牧の作家さんの心惹かれる原画が飾ってありました。

③⑥CD、DVDも豊富にある



特別な場所ではなく、本のフロアの途中にCD、DVDのコーナーがありました。

常滑にもDVD、もっと欲しい。せめて、常滑がロケ地のDVDは、置いてあっても良いのではないかな？
「黄色い煉瓦」「泣きたい私は猫をかぶる」「20世紀少年」等

③7 ビジネス情報コーナー



仕事で来館する人の利用する場所を、子供や学生と別にするのは良いと思う。
同じ階に検索できる端末もあり、情報も見つけやすい。

③⑧書架がスッキリ！選びやすい！



書架に、ゆったりと本が並べてあり、スッキリして
て選びやすい。すし詰め棚より、**ストレス**感じないし、
複数の方がいても**選びやすい**。と思いました。

③9 郷土資料や郷土に関連した特色ある文庫



郷土資料エリアが充実しており、また郷土に関連した文庫があって興味深かった。

常滑の郷土資料とともに、常滑に関連した**〇〇文庫**があっても面白いと思った。

小牧の特徴の1つである**城に特化したコーナー**は素晴らしいと思いました。

常滑であれば、焼き物、海苔などを上げたいです。



③9 郷土資料展示/ショーウィンドウのような展示スペース

郷土資料に興味を持つきっかけになりそう

利用者の手に触れられることなく、展示することができます。



④⑩読書や学習が捗るサイレントルーム



仕切られた空間・静かな環境で読書や学習ができるため、周りの声を気にすることなく**集中**できる。また、**予約制**となっており、同じ人がスペースを**占領しない**よう工夫されているという点で良いなと感じた。

一般図書エリアは静かだったが、活動音が気になる人もあるので、**最初から場所を分けておく**のは良い判断だと思う。**年齢や求める静かさによって**、四部屋に分かれているのも、一部屋の最大人数が多すぎないのも、満足度につながっていると思う。
web予約できるのも、良い。

